

読んでいただく議会だよりの編集を学ぶ



東京 シェーンパッサ・サボアで開催

10月21日、22日、全国町村議会広報研修会に参加しました。

1日目は、3人の講師から「広報紙面デザインの基礎知識・「写真撮影」などの講義を受けました。

2日目は、参加町村の議会広報紙を講師が講評する議会広報クリニックが行われ、玉村町も第64号のクリニックを受けました。細かい指摘はありましたが、全体として「よい意味で議会広報らしくないつもりで、よくできています。議会広報の新しい方向を示す広報紙の1つだと思えます。今後、住民参加企画なども取り入れてください」との講評をいただきました。

少しでも議会を身近に感じていただくような議会だよりを発行しなければと、広報委員一同改めて感じた研修会でした。

11/27 群馬県町村議会広報研修会

『議会だよりの充実が議会改革』を再認識



群馬県市町村会館で開催

東京での研修に続き、11月27日に、群馬県町村議会議長会が主催する広報研修会にも参加しました。

講師の広報コンサルタント芳野政明先生から、「住民に読まれ、議会活動が伝わる」ための基本と編集技術を学びました。先生は、「議会改革は広報改革であり、広報の充実が議会改革を促す」「これからは議会広報が自治体情報の主役になる分権時代だ」と言われていました。

開かれた議会、住民の皆さんと議会との関係づくりが「究極の議会改革」です。住民の皆さんに『伝わる』までが議会活動であることを再認識し、「議会だからできること、議会でないといけないこと」をしっかりとお伝えできる議会だよりにするため、これからは積極的に勉強していきたいと思えます。

10/29 群馬県町村議会議員研修会

道州制は是か非か



時事通信社 解説委員の田崎史郎氏

10月29日、吉岡町文化センターで行われた群馬県町村議会議員研修会に全議員で参加しました。毎年行われているこの研修会には、県内全町村の議会議員が一堂に会します。

神奈川大学法学部教授の幸田雅治氏による『道州制の動向と問題点』、時事通信社解説委員の田崎史郎氏による『日本の政治の行方』について、笑いを交えた熱心な講演がありました。

幸田氏は、道州制についてメリット・デメリットを挙げ、道州制は市町村の地域間格差がますます拡大するとの厳しい見方をされていました。

田崎氏は、政治の世界の裏話を紹介し、今後の日本の政治の行方について話され、時のたつのも忘れるような楽しい研修会でした。

地方議会議員として何ができるか、考えさせられる研修会でした。